

# N-70A/N-50A 機能アップデートについて

本機は 2015 年 4 月時点で公開されている最新のソフトウェアを適用することで最新の機能にアップデートすることができます。

主な追加機能は下記の通りです。

- DSD ファイルのギャップレス再生対応
- DSD ファイルの早送り、早戻し対応
- USB メモリー / 外付けハードディスク内の FLAC ファイルのアートワーク表示対応

お買い上げのソフトウェアバージョンをご確認ください。

その他、詳しい内容はバイオニアホームページ (<http://pioneer.jp/support/>) をご覧ください。

上記のアドレスから単品コンポーネントに関するお客様サポートをご確認ください。

## USB メモリー / 外付けハードディスクを再生時の楽曲情報について

以下のファイル形式ではファイルに記録されたアルバム名、アーティスト名、アートワークの楽曲情報を表示することができます。(機能アップデート適用後の最新版となります。)

- 各ファイルの対応する楽曲情報は下記の通りです
- アートワークの画像形式は JPEG のみで、ファイルに埋め込まれた場合にのみ表示されます。

		楽曲情報		
対応ファイル形式		アルバム名	アーティスト名	アートワーク
MP3	.mp3	○	○	○
WMA	.wma	○	○	×
Apple Lossless	.m4a .mp4	○	○	×
FLAC	.flac	○	○	○
AIFF <sup>*1</sup>	.aiff .aif	○	○	×
DSD	.dsf	○	○	○
	.dff	×	○	×

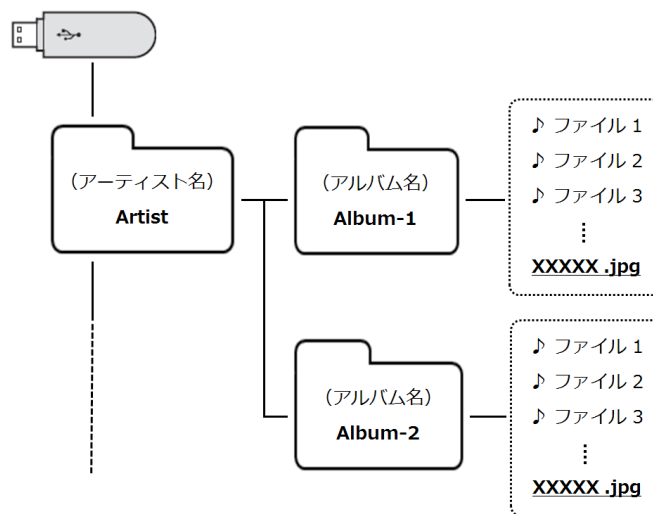
<sup>\*1</sup> AIFF 形式の場合、サンプリング周波数が 176kHz、192kHz のファイルはアルバム名、アーティスト名表示に非対応です

上記の対応ファイル形式でも、ファイルによっては楽曲情報全てが表示されない場合もあります。

WAV 形式においても、フォルダー構成により楽曲情報を表示することができます。

アートワークは表示させたい画像ファイル (.jpg のみ対応) を音楽ファイルと同一フォルダに保存します。

- 音楽ファイルを保存したフォルダー名がアルバム名として表示されます。
- 音楽ファイルを保存したフォルダーの上位フォルダー名がアーティスト名として表示されます。
- データ容量の大きい画像ファイルは表示するまでに時間がかかる場合があります。
- アートワークは音楽ファイルと同一フォルダに保存された場合は表示されますが、以下のフォルダ構成でない場合は、アーティスト名、アルバム名は表示されません。



## ギャップレス再生について

本機は USB メモリー / 外付けハードディスクおよびミュージックサーバーで以下のファイル形式でギャップレス再生ができます。(機能アップデート適用後の最新版となります。)

WAV / FLAC / AIFF / ALAC / DSD

- ファイル形式、サンプリング周波数、量子化ビット数、チャンネル数が同一の音楽ファイルが連続再生された場合にギャップレス再生ができます。
- DSD フォーマット {DSF (.dsf)、DSDIFF (.dff)} が異なる場合はギャップレス再生できません。
- ミュージックサーバーからの再生では、サーバーによって上記のギャップレス再生対応ファイル形式以外に変換されている場合はギャップレス再生できません。
- 本機のディスプレイに再生中のファイル形式が表示されます。何も表示されない場合は、LPCM で再生しています。LPCM で再生される場合は、お使いのサーバーの取扱説明書をご確認ください。
- DMR モードではギャップレス再生できません。

## 困ったとき

アートワークが表示されない

- 以下の条件を満たしていることを確認してください。  
ファイル形式：MP3、FLAC、DSD(.dsf のみ)  
画像形式：JPEG かつファイルに埋め込まれた場合のみ

ギャップレス再生できない

- ギャップレス再生の条件を満たしていることを確認してください。(上記の「ギャップレス再生について」を確認してください。)